

山間部土砂災害対応訓練

1 目的

山間部における土砂災害を想定し、屋外スピーカーの鳴動をはじめとした避難情報の伝達、車両等による広報活動等や、山間部土砂災害対応拠点を中心に関係機関等と連携し、被害状況の把握や本庁等との情報伝達等、各種実動訓練により本市の防災体制の強化を図るとともに、昨年度に作成した「地域版土砂災害ハザードマップ」を活用し、自治会をはじめ地域の皆さまに居住地の災害リスクの確認や避難先、避難行動を考え・行動していただける機会を設け、地域住民の防災意識の向上に資することを目的として実施する。

2 日時

令和5年6月24日（土）午前9時00分～10時30分

3 場所

本庁事務室、山間部土砂災害対応拠点、対象地域内の道路、指定緊急避難所※、地域の一時避難場所（自治会ごとに任意で開設）

※ 見山公民館、清溪小学校、忍頂寺小学校、山手台小学校、彩都西小学校

4 対象地域（※令和4年度に地域版土砂災害ハザードマップを更新・作成した地域）

石河地区（大字大岩、桑原、安元）、見山地区（大字上音羽、清阪、車作、下音羽、銭原、長谷、忍頂寺）、清溪地区（大字泉原、佐保、干提寺）、粟生岩阪地区（大字粟生岩阪）
【地区内五十音順】

5 参加対象

危機管理課、建設管理課、交通政策課、道路課、消防本部、消防団、市避難所要員、自治会、地域住民

6 訓練タイムスケジュール

別紙のとおり

7 中止の基準

- (1) 当日午前7時時点で大雨注意報や警報が発表されている場合
- (2) 台風の接近等、事前の気象情報等により中止を判断した場合